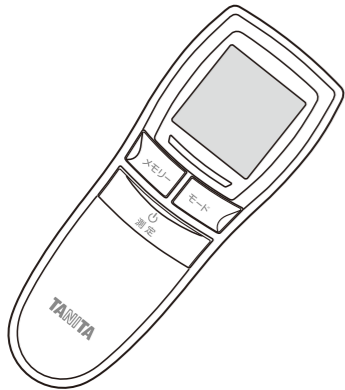


# 取扱説明書

保証書付

タニタ非接触体温計

## BT-543/544/545/546



※本書に記載されているイラストはイメージ図です。

### お願い

誤った使いかたをしますと、重大な事故につながるおそれがあります。この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。また、必要な時にはすぐに取り出せるよう、身近に大切に保管してください。

### 測定のしくみ

本器は、物体の表面から放射される赤外線量を測定し、温度に換算してデジタル表示します(温度測定モード)。また人の額表面から放射される赤外線量を測定し、舌下温度に換算してデジタル表示します(体温測定モード)。一般的に舌下温度は腋窩(わきの下)温度よりも高い値になります。

### 正しいはかりかた

- 測定対象からの赤外線を遮るものは、誤差の原因になります。また額の状態が通常時と異なる場合は、正確に舌下温度に換算できないおそれがあります。
- ・ 髪の毛、汗や化粧などが、測定する額表面を覆わないようにしてください。
  - ・ 屋外、直射日光の当たる場所や暖房器具の近く、または空調機の風が直接当たる場所での測定は避けてください。
  - ・ 外出、運動、入浴の後30分以内の測定は避け、測定前の30分間は使用可能な環境の温度範囲(10～40℃)にとどめてください。
  - ・ 本器をあらかじめ30分ほど使用環境の温度になじませてください。
- 結果を比較する際には、同じ条件(部位・装置・環境)で測定した結果と比較してください。わきの下などほかの部位や、電子体温計などほかの方法で測定した体温とは、測定結果が異なる場合があります。
- ・ 比較のため、あらかじめ通常時の体温を測定しておいてください。
  - ・ 一般的に睡眠時の体温は低いので、起床時の体温と比較しないでください。

### お手入れ

- ・ 本器が汚れた場合は、乾いた柔らかい布で拭き取ってください。
- ・ 本体や測定センサーに直接水をかけての清掃は行わないでください。
- ・ 測定センサーが汚れた場合は消毒用アルコールに浸した綿棒でやさしく清掃してください。その際は、測定センサー以外に消毒用アルコールが付かないようご注意ください。

### 保管上のご注意

次の場所には保管しないでください。

- ・ 高温多湿の場所
- ・ 直射日光の当たる場所
- ・ ほこりの多い場所
- ・ 火気や暖房器具に近い場所
- ・ 水のかかる場所
- ・ 振動衝撃などの負荷がかかりやすい場所

湿気を帯びたまま保管しないでください。

重いものを乗せたり、重いものの間に挟んだりしないでください。

乳幼児の手の届かないところに保管してください。

長期間ご使用にならない場合は、電池を取りはずしてください。

### 安全上のご注意

本書では、ご使用になる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、お守りいただきたいことを次のように説明しています。本文をよくお読みいただき、本器を正しくご使用ください。

	<b>警告</b> この表示の欄は「死亡または重傷 <sup>※1</sup> を負うおそれのある」内容です。		してはけない「禁止」内容です。
	<b>注意</b> この表示の欄は「傷害 <sup>※2</sup> を負うおそれまたは物的損害 <sup>※3</sup> が発生するおそれのある」内容です。		必ず守っていただく「強制」内容です。

※1：重傷とは失明やけが、やけど(高温・低温)、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院・長期の通院を要するものをさします。

※2：傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さないけが・やけど・感電などをさします。

※3：物的損害とは、家屋・家財などへの拡大損害をさします。

### 警告

ご使用前およびご使用中に本器に異常が確認されたら使用しないでください。異常があるままご使用になると、けがをするおそれや正確に測定できないおそれがあります。

人以外の体温測定には使用しないでください。正確に測定できません。

本器は額測定専用の機器です。それ以外の部位での体温測定には使用しないでください。正確に測定できません。

測定結果の自己診断や治療は危険です。医師の指導に従ってください。自己診断は、病気の悪化につながるおそれがあります。

電池は取り扱いを誤ると破裂し、けがをするおそれがあります。充電したり、分解したり、火に入れたりしないでください。

お子様の手の届かないところに保管してください。また、お子様だけで使わせしないでください。

電池は乳幼児の手の届くところに置かないでください。誤飲のおそれがあります。電池を飲み込んだ場合には直ちに医師にご相談ください。

電池は、 を間違えないように交換してください。液漏れ、発熱、破裂などをおこし、けがや破損のおそれがあります。

指定の電池(単4形アルカリ乾電池)以外は使用しないでください。液漏れ、発熱、破裂などをおこし、けがや破損のおそれがあります。

電池の液が目に入った場合は、すぐに多量のきれいな水で洗い流してください。失明などのおそれがあります。必ず、医師の治療を受けてください。

電池の液が皮膚や衣服に付着した場合は、すぐに多量のきれいな水で洗い流してください。けがなどのおそれがあります。

### 注意

分解・修理・改造はしないでください。正確に測定できません。

無理に曲げたり、落としたり、強い衝撃を与えないでください。故障するおそれがあります。

通信機能付きの機器、電磁波を発生する家電製品、および強力な電磁波のある環境では使用しないでください。

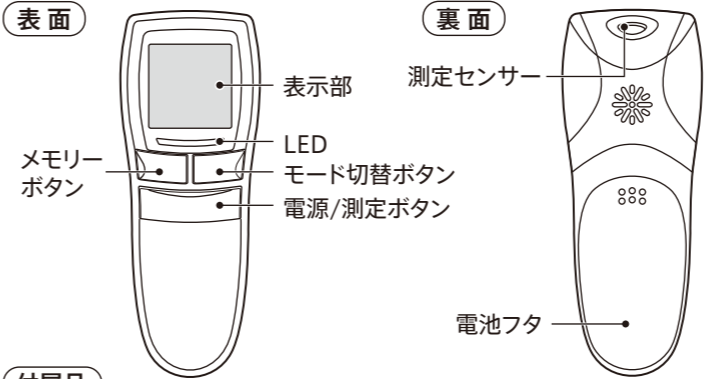
本器が誤動作して電池寿命に影響を及ぼすおそれや、正確に測定できないおそれがあります。

電子レンジやワイヤレス通信機器、および電線、発電所、電波塔の近くなどから可能な限り遠くに離れてご使用ください。

MRI検査室内に持ち込まないでください。

MRI装置への吸着や、本器が発熱するおそれがあります。

### 各部の名称/付属品



### 付属品

- 取扱説明書(本書)保証書付  EMD技術情報
- お試し用電池(単4形アルカリ乾電池(LR03)×2本)  添付文書

※付属の「お試し用電池」は工場出荷時に収められたものですので、寿命が短い場合があります。

※本器や使用済みの電池は、お住いの市区町村の指導に従って処分してください。

※不足しているものがありましたら、弊社お客様サービス相談室にご連絡ください。

### 故障かな?と思ったら…

症状	ご確認ください	対処法
測定結果がばらつく	測定環境や測定方法により測定結果がばらつくことがあります。	「正しいはかりかた」「体温をはかる」「温度をはかる」を確認してください。
測定結果が高めに表示される	額の温度が通常より高くなっていませんか?	「正しいはかりかた」を確認し、再測定してください。
測定結果が低めに表示される	額の温度が通常より低くなっていませんか?	
	髪の毛などが額を覆っていませんか?	「体温をはかる」を確認し、再測定してください。
	額と測定センサーが離れすぎていませんか?	「お手入れ」を確認し、測定センサーを清掃してください。
電源ボタンを押しても表示部に何も表示されない	電池のの向きが間違っていないですか?	電池を正しく入れ直してください。
	電池が消耗していませんか?	新しい電池(単4形アルカリ乾電池2本)と交換してください。
「Lo」が表示される	電池が消耗しています。	新しい電池(単4形アルカリ乾電池2本)と交換してください。
「Hi」が表示される	測定された温度が範囲を外れています。	測温可能な温度範囲内で、ご使用ください。 体温測定モード: 34.0～43.0℃ 温度測定モード: 0.1～99.9℃ 必要に応じて、測定センサーを清掃してください。
「Err」が表示される	使用された環境の温度が範囲を外れています。	使用可能な環境の温度範囲内で、ご使用ください。 温度範囲: 10～40℃

※その他上記以外の不明な表示が出た場合、弊社お客様サービス相談室にお問い合わせください。

### 仕様

販 売 名	タニタ非接触体温計 BT-54X	装着部の分類	BF形装着部
医 療 機 器 認 証 番 号	301AFBZX00069000	電撃に対する保護の形式	内部電源機器
医 療 機 器 分 類	管理医療機器	電 源	単4形アルカリ乾電池(LR03)×2本
一 般 的 名 称	皮膚赤外線体温計	電 池 寿 命	約5,000回(手動電源オフ時)
感 温 部	赤外線センサー	消 費 電 流	20mA以下
表示温度方式	実測温度方式/補正温度方式	寸 法	約幅49×高さ129×奥行39mm
体温測定部位	額	質 量	約90g(乾電池含む)
温 度 表 示	3桁表示、最小温度表示0.1℃	使 用 環 境	温度範囲 10～40℃ 湿度範囲 95%RH以下(結露なきこと)
測 温 範 囲	体温測定モード: 34.0～43.0℃ 温度測定モード: 0.1～99.9℃	保 管 環 境	温度範囲 -20～50℃ 湿度範囲 95%RH以下(結露なきこと)
最大許容誤差	体温測定モード 36.0～39.0℃: ±0.2℃ 上記以外: ±0.3℃ 温度測定モード 0.1～20.0℃: ±1℃ 20.1～99.9℃: ±5% (恒温水槽を用いて測定した場合)	製 造 販 売 業 者	株式会社タニタ秋田 〒014-0113 秋田県大仙市 堀見内字下田茂木添28-1
過 去 メ モ リ ー	30回分		

※本器はASTM E 1965-98:2016に適合しています。

※デザインおよび仕様は予告なく変更する場合があります。

本器に表記されているマークの説明

	電源ボタン		BF形装着部		取扱説明書、添付文書をお読みください。		ロット番号
--	-------	--	--------	--	---------------------	--	-------

### アフターサービスについて

- 無料修理の保証期間について  
保証期間は、お買い上げ日より1年です。お買い上げ日は、販売店が保証書に記入した内容か、購入証明書(購入時のレシートなど)で証明いただけますので、いずれかを大切に保管してください。
- 無料修理の保証範囲について  
保証範囲は、無料修理規程に示されている条件を確認してください。
- 修理の依頼について  
保証期間中の依頼は、弊社お客様サービス相談室に連絡のうえ、お買い上げ日が記入された保証書もしくは購入証明書(購入時のレシートなど)を本器に添えてお送りください。保証期間を過ぎてからの依頼は、弊社お客様サービス相談室にお問い合わせください。修理によって本器の機能が維持できる場合は、希望により有料修理させていただきます。
- 不明な点は弊社お客様サービス相談室にお問い合わせください。

### 無料修理規程

- 取扱説明書などの注意書きにしたがった正常な使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
- 贈答品などで購入証明ができない場合は、弊社お客様サービス相談室にお問い合わせください。
- 保証期間内で次の場合には、有料修理になります。
  - 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および破損
  - お買い上げ後の落下などによる故障および破損
  - 付属品、消耗品の故障および交換
  - 火災、地震、水害、落雷、ガス害、塩害その他の天災地変、公害や異常電圧による故障および破損
  - 一般家庭用途以外に使用された場合の故障および破損
- 保証書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書きかえられた場合
- 本規程は、日本国内においてのみ有効です。本器を日本国外で使用される場合、無料修理を含めたすべての対応の対象外となります。
- 本規程は、定められた期間や条件のもとで無料修理をお約束するものであり、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間が過ぎている場合の修理については、弊社お客様サービス相談室にお問い合わせください。

### 個人情報の取り扱い

- 修理対応にあたり、お客様の個人情報を提示いただく場合があります。
- お客様から提示いただいた個人情報は修理対応に使用させていただき、第三者が不当に触れることのないよう、弊社規程に基づき、責任をもって管理いたします。

### お問い合わせ先

株式会社 本社・お客様サービス相談室 〒174-8630 東京都板橋区前野町1-14-2  
タニタ サービスセンター 〒014-0113 秋田県大仙市堀見内字下田茂木添28-1

ホームページアドレス <https://www.tanita.co.jp/> 受付時間 9:00～17:00(祝日を除く～金)  
フリーダイヤル 0120-133821 ナビダイヤル 0570-783551


携帯電話からはフリーダイヤルに繋がりません。携帯電話からのお問い合わせはナビダイヤルをご利用ください。通話料はお客様負担となりますのでご了承ください。

TANITA 保証書			
販売店様へ 販売時に貴店にて、保証書の所定事項(お買い上げ日、販売店様欄に捺印)を記入のうえ、お客様にお渡しください。			
お客様へ 販売店名とお買い上げ日の記入が無い場合は、無料修理をお約束できません。その場合は購入証明書(購入時のレシートなど)で代替して証明いただけますので、お客様の情報を記入いただいた保証書とあわせて提示してください。			
品 名	タニタ非接触体温計 BT-54X(BT-543/544/545/546)		
保証期間	お買い上げ日より 1年	お買い上げ日	年 月 日
お 客 様	お名前		
	ご住所		
販 売 店	お電話 ( )		
	店名・所在地		
	電 話 ( )		

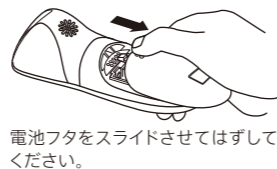
## 電池を入れる／交換する

⊕・⊖を間違えないように電池を入れます。

電池フタは本体からはずれますので、なくさないようにしてください。

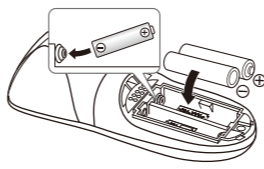
- ・電池が消耗してくるとが点灯します。速やかに新しい単4形アルカリ乾電池(2本すべて)と交換してください。(精度の保証ができません)
- ・電池を交換すると、保存されていた測定結果が消去されますので、ご注意ください。
- ・電池を交換するときは、電源を切ってから電池を取り出してください。
- ・公称電圧が1.2V以下の充電式電池は誤動作や故障のおそれがあります。指定の電池をご使用ください。
- ・新しい電池と使用済み電池、種類の違う電池を同時に使用しないでください。本器の故障、けがなどのおそれがあります。

### 1.電池フタをはずす



電池フタをスライドさせてはずしてください。

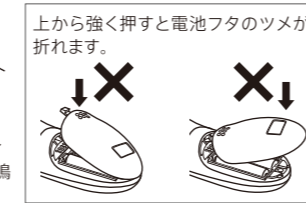
### 2.電池を入れる



### 3.電池フタを閉める



電池フタをスライドさせ、カチッと鳴るまでさしこんでください。




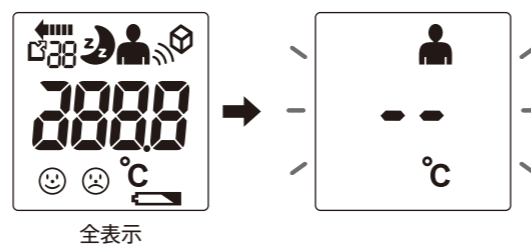
上から強く押すと電池フタのツメが折れます。

## 体温をはかる

### 1 [電源/測定ボタン]を押して電源を入れます。

表示部が全点灯し、「ピピッ」と電子音が鳴ってバックライトが青色に点灯します。

- ・バックライトは約5秒で消えますが、オートオフで電源が切れるまで測定できます。
- ・サイレントモード()では電子音は鳴りません。
- ・約30秒の操作がないと、オートオフ機能により電源が切れます。



全表示

### 2 体温測定モード()であることを確認します。



温度測定モード()のときは、[モード切替ボタン]を押して体温測定モード()にします。


### 3 測定センサーを額の正面に向け、額と測定センサーの距離が約0.5～3cmのところまで[電源/測定ボタン]を押して離します。

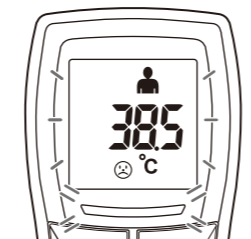
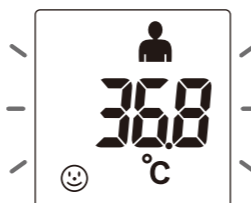
- ・電子音が鳴るまで本器を額に向けたままにしてください。
- ・本器が額に触れないようにしてください。
- ・額にかかる髪の毛をよけ、汗を拭いてください。
- ・測定センサーに指で直接触れないでください。
- ・測定中は、本器および測定対象が動かないようにしてください。




### 4 約1秒で電子音が鳴り、バックライトが青色に点灯して測定結果が表示されます。

測定結果が38℃未満の場合は「ピッ」と電子音が鳴り、が表示されます。  
測定結果が38℃以上の場合は「ピーピッ」と電子音が鳴り、が表示され、LEDが赤色に点灯します。(高温アラート)

- ・複数回測定して、最も高い温度を測定結果とすることを推奨します。
- ・サイレントモード()では電子音は鳴りません。
- ・バックライトは約5秒で消えますが、測定結果はオートオフで電源が切れるまで表示されます。
- ・約30秒の操作がないと、オートオフ機能により電源が切れます。
- ・高温アラートは診断結果ではありません。あくまでも測定結果が38℃以上の場合をお知らせする機能です。自己診断はしないでください。
- ・再測定する場合は、測定結果が表示されてから少し間をあけて、測定してください。



### 5 [電源/測定ボタン]を3秒以上長押しすると、「ピッ」と電子音が鳴り、OFFが表示されて電源が切れます。

- ・サイレントモード()では電子音は鳴りません。
- ・約30秒の操作がないと、オートオフ機能により電源が切れます。

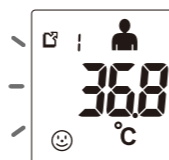
## メモリー機能




本器は最大30回分の測定結果を保存することができます(測定エラーは記録されません)。

- ・30回分の測定結果を保存しているときに測定すると、最も古い測定結果が消去され、新しい測定結果が保存されます。

### メモリーを呼び出す



#### 1 電源が入った状態で[メモリーボタン]を押すと、電子音が鳴ってバックライトが青色に点灯し、と最新の測定結果が表示されます。







- ・メモリーが体温の場合は、温度の場合はが表示されます。
- ・サイレントモード()では電子音は鳴りません。



## 測定モードを切り替える

本器には以下の4つの測定モードがあります。[電源/測定ボタン]を押して電源を入れ、「モード切替ボタン」を押すごとに、モードが切り替わります。なお電源を入れたときには、体温測定モードまたは体温測定サイレントモードで起動します。

 体温測定モード(が表示)  
額表面温度から舌下温度を換算するモードです。

 温度測定モード(が表示)  
対象物の表面温度を表示するモードです。


 体温測定サイレントモード(が表示)  
電子音の鳴らない体温測定モードです。

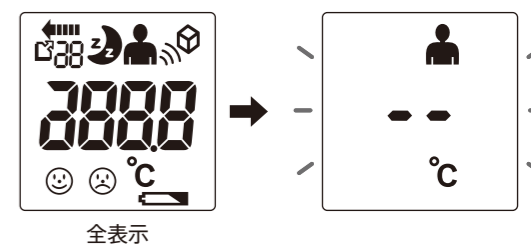
 温度測定サイレントモード(が表示)  
電子音の鳴らない温度測定モードです。

## 温度をはかる

### 1 [電源/測定ボタン]を押して電源を入れます。

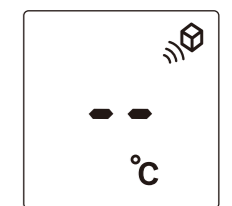
表示部が全点灯し、「ピピッ」と電子音が鳴ってバックライトが青色に点灯します。

- ・バックライトは約5秒で消えますが、オートオフで電源が切れるまで測定できます。
- ・サイレントモード()では電子音は鳴りません。
- ・約30秒の操作がないと、オートオフ機能により電源が切れます。



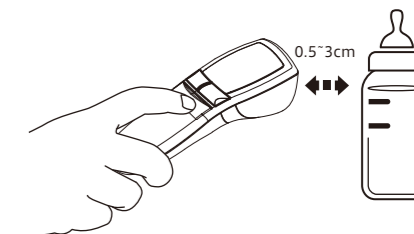
全表示

### 2 [モード切替ボタン]を押して、温度測定モード()にします。




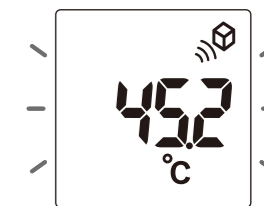
### 3 測定センサーを対象物に向け、対象物と測定センサーとの距離が約0.5～3cmのところまで[電源/測定ボタン]を押して離します。

- ・電子音が鳴るまで本器を対象物に向けたままにしてください。
- ・本器が対象物に触れないようにしてください。
- ・対象物の表面温度が測定されます。中心温度と異なる場合がありますので、ご注意ください。
- ・金属などの光沢面は、正しく測定できない場合がありますので、ご注意ください。




### 4 約1秒で「ピッ」と電子音が鳴り、バックライトが青色に点灯して測定結果が表示されます。


- ・サイレントモード()では電子音は鳴りません。
- ・バックライトは約5秒で消えますが、測定結果はオートオフで電源が切れるまで表示されます。
- ・約30秒の操作がないと、オートオフ機能により電源が切れます。
- ・再測定する場合は、測定結果が表示されてから少し間をあけて測定してください。

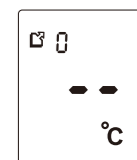



### 5 [電源/測定ボタン]を3秒以上長押しすると、「ピッ」と電子音が鳴り、OFFが表示されて電源が切れます。

- ・サイレントモード()では電子音は鳴りません。
- ・約30秒の操作がないと、オートオフ機能により電源が切れます。

### 測定結果を削除する

電源が入った状態で[メモリーボタン]を3秒以上長押しすると、電子音が鳴ってすべての測定結果が削除され、と--が表示されます。



- ・削除した測定結果は戻せません。ご注意ください。
- ・サイレントモード()では電子音は鳴りません。